

合成樹脂調合ペイント

タイコーペイント

フォースター

F☆☆☆☆

JIS K 5516 1種

弱溶剤形

JIS認証品

リサイクル油脂

ホルムアルデヒド放散等級 **F☆☆☆☆** / 規制対象外



塗りやすく
環境にやさしい。

用途

建築物の鉄部 及び 木部

※上記以外の用途に使用される場合は、弊社にお問い合わせ下さい。

容量

15kg、4kg

色・つや

白・各色、各つや

※JIS規格は、「つや有り」のみ該当します。

大日本塗料株式会社

タイコーペイント フォースター

合成樹脂調合ペイントの特長である塗りやすさをそのまま生かした、環境にやさしい塗料です。

塗料性状

項目	内容			
容姿	一液性			
荷姿(容量)	15kg、4kg			
色相	白・各色			
光沢	各つや			
密度(23℃)	塗料	1.32±0.05(白・淡彩色)		
	揮発分	0.80		
加熱残分	66~74%(白・淡彩色)			
乾燥時間	温度	5℃	20℃	30℃
	指触	6時間	3時間	2時間
	半硬化	24時間	12時間	10時間
標準膜厚	25μm/回			
引火点	SDS参照			
発火点	SDS参照			
爆発限界(下限~上限)	SDS参照			

塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動があります。その他詳しい内容につきましては、単品説明書(DK SYSTEM)、安全データシート(SDS)をご覧ください。
※代表値として艶有りの数値を記載しています。

塗装基準

項目	内容			
下地処理	素材表面の油分・汚れ・埃などを除去し乾燥した清浄な面とする。			
塗装方法	刷毛・ローラー・エアレス			
希釈剤	塗料用シンナー			
塗装法	塗装方法	刷毛・ローラー	エアレス※1	
	希釈率	5~10%	5~15%	
	標準使用量※2	0.11kg/m ² /回	0.13kg/m ² /回	
	標準膜厚	25μm/回		
塗装間隔	温度	5℃	20℃	30℃
	最小	40時間	16時間	16時間
	最大	1ヶ月	1ヶ月	1ヶ月

※1エアスプレーの場合は、エアレス希釈率より、5~10%増やして下さい。
※2標準使用量は、実測値に基づき算出しています。被塗物の形状や塗装方法、環境によって増減することがあります。
※代表値として艶有りの数値を記載しています。

関連法規

危険物表示	指定可燃物
有機溶剤区分	第3種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照
劇物表示	—

標準塗装仕様

鉄部【新設及び塗り替え】

工程	商品名	色相	希釈剤	塗装回数(回)	塗装方法	希釈率(%) (重量比)	標準使用量 (kg/m ² /回)	塗装間隔 (20℃)
素地調整	ワイヤブラシ・サンドペーパーなどでさび・劣化塗膜・その他有害な付着物を除去し、全面目粗しを行い、乾燥した清浄な面とする。							
下塗り	グリーンボーセイ速乾 F☆☆☆☆ 又は ワンツートエポ F☆☆☆☆	白、赤さび色、グレー、ダークグレー、HKグレー、N4グレー、MKダークグレーII、黒、淡彩色	塗料用シンナー	1~2	刷毛・ローラー エアレス	0~5	0.14 0.17	8時間以上 6ヶ月以内
	赤さび、グレー、ホワイト	塗料用シンナーA	1	刷毛・ローラー エアレス	5~10 5~15	0.13 0.35	2時間以上 6ヶ月以内	
上塗り	タイコーペイントフォースター F☆☆☆☆	各色	塗料用シンナー	2	刷毛・ローラー エアレス	5~10 5~15	0.11 0.13	16時間以上 1ヶ月以内

木部【新設及び塗り替え】

工程	商品名	色相	希釈剤	塗装回数(回)	塗装方法	希釈率(%) (重量比)	標準使用量 (kg/m ² /回)	塗装間隔 (20℃)
素地調整	汚れ・付着物を除去し、ヤニ処理を行った後、清浄な面とする。							
下塗り	タイコーペイント下塗 F☆☆☆☆	白	塗料用シンナー	1~2	刷毛・ローラー エアレス	5~10 10~20	0.13 0.15	12時間以上 1ヶ月以内
上塗り	タイコーペイントフォースター F☆☆☆☆	各色	塗料用シンナー	2	刷毛・ローラー エアレス	5~10 5~15	0.11 0.13	16時間以上 1ヶ月以内

施工上の注意

- 鉛・クロムフリー塗料のため黄・オレンジ・赤系の濃彩色は隠ぺい性が劣ります。増し塗りを行うか、下地にあらかじめ白色の同塗料を塗装しておくことをおすすめします。
- 調色には、専用原色を使用して下さい。一般の合成樹脂調合ペイントの原色を使用するとホルムアルデヒド放散量が増加し、**[F☆☆☆☆]**の表示ができなくなります。
- 下塗りに**[F☆☆☆☆]**の塗料を使用しないで下さい。
使用する、本塗装系全体が**[F☆☆☆☆]**として扱われます。
- 公共建築工事(新設)の場合は、必ず下塗りとして「グリーンボーセイ速乾」「グリーンボイド速乾下塗」を塗装して下さい。公共建築改修工事の下地調整RC種の場合は直接塗装が可能です。
- ハイメルのフタル酸樹脂エナメルの上に直接塗装する場合は、研磨紙で目粗ししてから塗装して下さい。
- 油性系塗料の特性として黄変することがあります。又、暗所に適用された場合は、より黄変が進みやすくなります。
- 油性系塗料の特性により、目安として明度が9.5~9.0付近の淡彩色の色相については、対応できない場合がありますので、ご相談下さい。
- 塗料が付着した可燃物(ウエス・段ボールなど)や、塗料カス・スプレーダストなどは、自然発火の恐れがありますので、速やかに廃棄処分するか、容器に入った水に浸して処理して下さい。

使用上の注意

引火性の液体で、危険有害性情報のある物質を含有していますので、取扱いには下記の注意事項を守って下さい。※詳細な内容が必要な時には、安全データシート(SDS)をご参照下さい。

- 取扱い上の注意
 - 火気のない局所排気装置を設けたところで使用して下さい。
 - 塗装中、乾燥中は換気をよくし、蒸気を吸込まないようにして下さい。
 - 取扱い中は、皮ふにふれないようにし、必要に応じて下記の保護具を着用して下さい。
有機ガス用防毒マスク又は送気マスク、頭巾、保護メガネ、長袖の作業衣、入り巻きタオル保護手袋等。
 - 取扱い後は、手洗い及びうがいを十分にこなして下さい。
 - 塗料の付いたウエスや塗料カス、スプレーダストは廃棄するまで水につけておいて下さい。
 - よくフタをし、40℃以下の一定の場所に貯蔵して下さい。
 - 子供の手の届かないところに保管して下さい。
 - 捨てる時は、産業廃棄物として処分して下さい。
 - 本来の用途以外に使用しないで下さい。
- 容器の取扱い
 - 容器は垂直に持ち上げて下さい。斜めに持ち上げると取っ手が外れ、落下事故の危険があります。
 - 緊急時の処置
 - 火災時には炭酸ガス消火器、泡消火器又は粉末消火器を用いて下さい。
 - 目に入った時には、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
 - 誤って飲み込んだ時には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
 - 皮ふに付着した時には、多量の水で洗い落とし、痛みや皮ふに変化等がある場合には、医師の診察を受けて下さい。
 - 蒸気、ガス等を吸込んで気分が悪くなった時には、安静にし、医師の診察を受けて下さい。
 - 容器からこぼれた時には、布で拭きとり、その布を水の入った容器に保管して下さい。

※本チラシは、製品を適正にご使用頂くための代表値を記載したものです。記載条件以外の場合は、事前にお問い合わせ下さい。※本製品の内容は予告なく変更することがあります。

DNT 大日本塗料株式会社

- 大阪営業所 ☎06-6266-3116 ☎542-0081 大阪市中央区南船場1-18-11 (SRビル長堀)
- 東京営業所 ☎03-5710-4501 ☎144-0052 東京都大田区蒲田5-13-23(TOKYU REIT 蒲田ビル)
- 札幌営業所 ☎011-822-1661 ☎003-0012 札幌市白石区中央二条1-5-1
- 仙台営業所 ☎022-288-8866 ☎984-0011 仙台市若林区六丁の目西町8-1(齋喜センタービル)
- 名古屋営業所 ☎052-332-1701 ☎460-0022 名古屋市中区金山1-12-14(金山総合ビル)
- 広島営業所 ☎082-286-2811 ☎732-0802 広島市南区大州3-4-1
- 福岡営業所 ☎092-938-8222 ☎811-2317 福岡県糟屋郡粕屋町長者原東3-10-5

塗料相談室 フリーコール0120-98-1716 <https://www.dnt.co.jp/>